

わたしたちは、アートを通して

人と人をつなげる活動をします。

アートの力で  
地域のため 人のためになる  
たのしいイベントがしたい！

子どもたちの教育のためにも  
なったらしいな！

アートだけ？  
もっと色々なものとコラボしたら  
たくさんの人との交流が生まれるよ！！

郡山に、ステキな  
重要文化財の建物  
があるみたい！

いいね！  
わくわくすること  
やろう！

若手アーティスト…  
若者支援にもつながるね！

じゃー  
なにやる？

なにが  
できる？

芸術って、  
もっとみんなが身边に感じられる  
ものなんじゃないかな！

伝わりづらい？  
どうしたらみんなに伝わるか  
考えよう！

みんなで作り上げるって  
たのしい！！

福島だからできる  
ことってなんだろう？  
みんなと考えたい！

みんなが楽しめる  
環境作りをしてみよう！

「じゃー！」まず、なにやってみる。 行動を起こすことから始め、想いを形にすることを目指します。

ジャーナニヤルアート企画

1都 1道 2府 43県。  
それを取り囲む人の和から生まれたシンボルマーク。

むずかしい事は考えず、皆で楽しめるアートを軸としたイベントを福島で開催したい。  
そして、気付いたら福島という地が盛り上がっている。そんな状況を夢見て私たちは今、動き出しました。

「じゃー！プロジェクト」第一弾。 舞台に選んだのは、郡山市です。

縁もゆかりもない若手アーティストたちに一定期間、郡山に滞在してもらう。

そして郡山の文化や風を新鮮に感じてもらい、そのインスピレーションを作品という形でアウトプットしてもらう。この事業は、若者支援としても大きな意味を持つと考えています。

芸術とは、一般的に絵画や彫刻などがありますが、その枠を超えて、部屋や空間ごと1つのアート作品にする設営芸術（インスタレーション）など、本来の概念を飛び出したかたちのものが今日、アート業界では広がりを見せています。

つまり福島・郡山にしかない空間で、そこでしか作ることができない作品を若手アーティストたちが作り上げていく。平行して、地域を盛り上げるためにアートの枠を超えた、音楽や映像をはじめとしたさまざまなコラボレーション企画も実現し、市外・県外から人々呼び、郡山の文化にふんだんに触れてもらう機会を作り出します。地域の方々とも、若者男女、特に子どもたちにアートやそれを取り巻く郡山文化を体験・体感できるイベントも同時開催していきたいと考えています。

完成作品を多くの方に見て、感じて、いただくために、  
このプロジェクトの集大成として展覧会を軸としたメインイベントを開催します。

美術作品を観て「むずかしい」「わかりづらい」と思われることがある方もいらっしゃると思います。  
しかし芸術とは本来、人の心を動かす事が、笑いや会話をも生む素晴らしいコミュニケーションツールであるとわたしらは信じています。そのことをアーティスト側が体感できる機会にできたら、アートを中心として生まれていく人の想いを、一人、また1人と増やし、大ききていくことを目標に。  
そして、福島という地がもっともっと笑顔で溢れますように。



楽しいことをして、地域を盛り上げたい。

楽しいことをして、皆を笑顔にしたい。

アートの力で、

アートの枠を越えた、たくさんの方と一緒に。

美術を、福島という地で実現させたい。

ジャーナニヤルアート企画 代表 宮内 理

